

平成20年2月19日

各 位

会社名 日本精線株式会社
 代表者名 代表取締役社長 近藤 龍夫
 上場取引所 東証第一部、大証第一部
 コード番号 5659
 問い合わせ先 経理部長 若松 壮一

業績予想の修正に関するお知らせ

平成20年3月期(平成19年4月1日～平成20年3月31日)の業績予想につきまして、平成19年11月8日発表の業績予想を下記の通り修正いたします。

1.平成20年3月期(平成19年4月1日～平成20年3月31日)業績予想の修正

	(内訳)	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	(金額単位)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(円 銭)
今回発表予想(A)	連結	35,900	2,590	2,560	1,500	46.29
	個別	34,000	2,400	2,410	1,400	43.20
前回発表予想(B)	連結	39,700	3,080	3,010	1,690	52.15
	個別	37,000	2,900	2,900	1,630	50.29
増減額((A) - (B))	連結	3,800	490	450	190	5.86
	個別	3,000	500	490	230	7.09
増減率(%)	連結	9.6%	15.9%	15.0%	11.2%	-
	個別	8.1%	17.2%	16.9%	14.1%	-

(ご参考)

前期実績	連結	27,061	2,847	2,847	1,595	57.02
(平成19年3月期)	個別	24,703	2,729	2,753	1,422	50.85

2.業績予想修正の理由

当社グループの業績は、金属繊維(ナスロン)部門は引続き堅調に推移しておりますが、主力のステンレス鋼線部門がニッケル価格の急落に起因する需要家の買い控えや改正建築基準法による建設関連需要の減衰等により販売数量が予想以上に落ち込み、斯かる状況下、当社では工場の減産や一斉休業の実施等諸経費の削減に取り組んでまいりましたが、売上高の伸び悩みによる利益額の減少や工場操業度の悪化による減益要因を吸収するに至らず、誠に遺憾ながら連結及び個別の業績予想を下方修正することといたしました。

上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後発生する様々な要因により予想値と異なる場合があります。

以上